



**下水くらしの「アチュータ  
オスネズミ化」の呪い**

～精神オスネズミ化・尿道性交・出産～

手斧使い アチュータ

がさつ、何でも食べる、

都市の下水に住んでいる。

下水の魔物を退治して生活したり、

流れてくるものを売ったり。

物を売るときには、

買い取ってくれた相手に

きちんとお礼をいうのは、

社会から外れている

彼女にもゴミなりのプライドがあるから。

雑すぎて人にはなじめないけど

人であることをやめないようにしている。

魔物も無駄な殺しはしない、食べるか、売るかする。

斧は  
フライパンを  
加工したもの



2020/12/5 ←

2019/4/15



下水に発生した大型のネズミ





**下水くらしのアチュータ  
オスネズミ化の呪い**

～精神オスネズミ化・尿道性交・出産～

人の多く住む都市

地下には  
地上で出た汚水が  
常に流れ込む

よどんだ  
空気が漂う  
下水道がある

アチエータは  
物心ついたときから  
下水で暮らしていた  
性格はガサツ  
何でも食べる

おもに  
地上からの依頼で  
下水に沸く魔物を  
退治して生活している  
(あとは流れてくる  
物売るなど)

おかげで食べる物には  
困った事が無かった



新しい火打石を買う  
アチエータ



キラネエ  
わき...



アリガトウ



うまく  
いった

地上にでて物々交換をするとき  
相手にきちんとお礼をいうのは、  
人の群れから外れている彼女にも  
彼女なりの考えがあるから

雑すぎて人にはなじめないけど  
人であることをやめないようにつとめる

魔物も無駄な殺しはしない  
食べるか、売るかする

季節はずれの



突然の洪水

下水道は凶悪に  
水かさが増して



地下で暮らしていた  
生き物は地上へ避難した

洪水が終わると  
各地がいまままでと  
異なる景色になった

森の木が  
赤くなったり

山が裂けて  
谷ができた

ひとつの国が  
消えたり

アチエータは  
しばらく地上の  
路地裏で生活し

水が引いたことを  
聞いてまた  
下水に戻ると

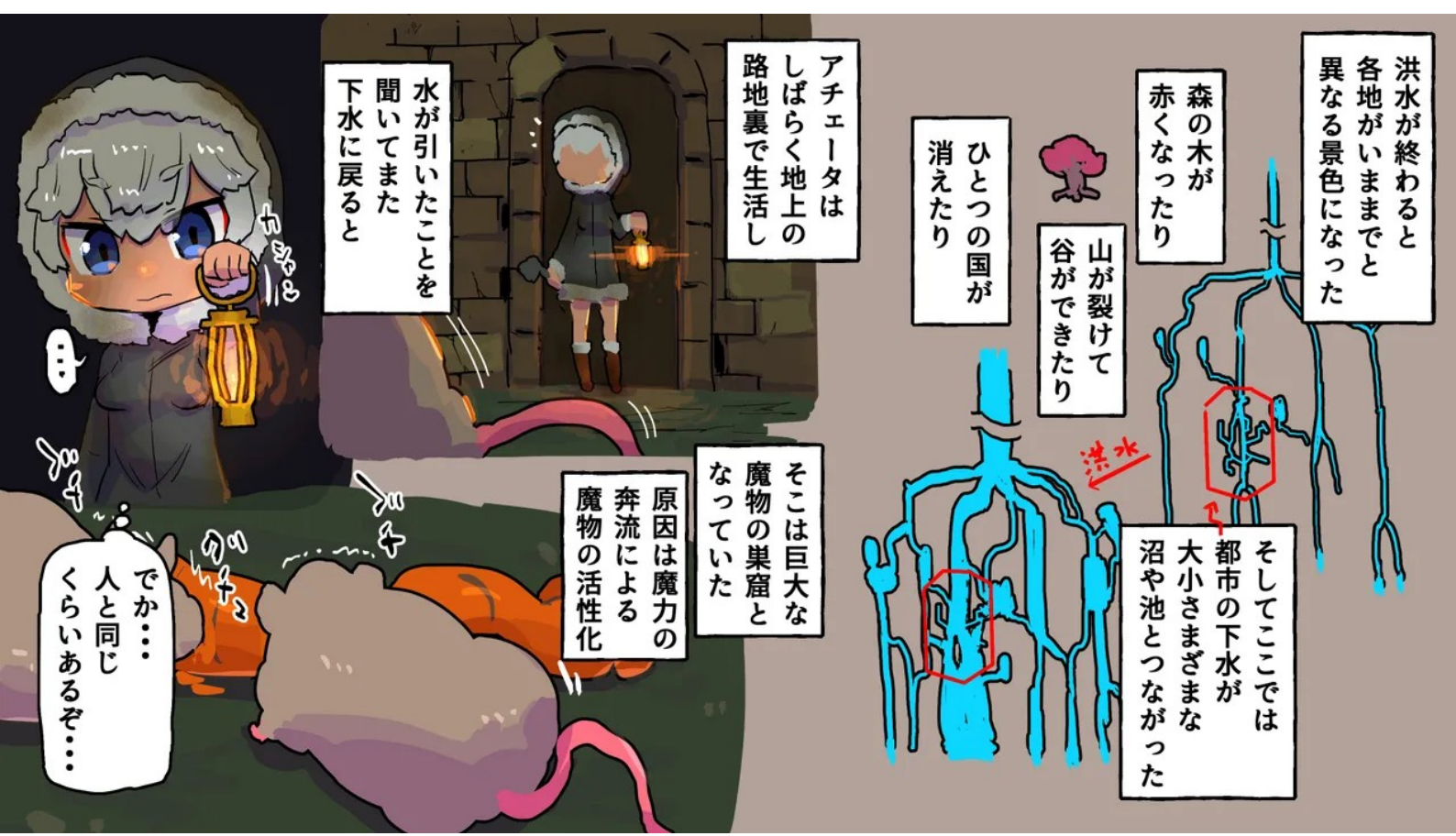
そしてここでは  
都市の下水が  
大小さまざまな  
沼や池とつながった

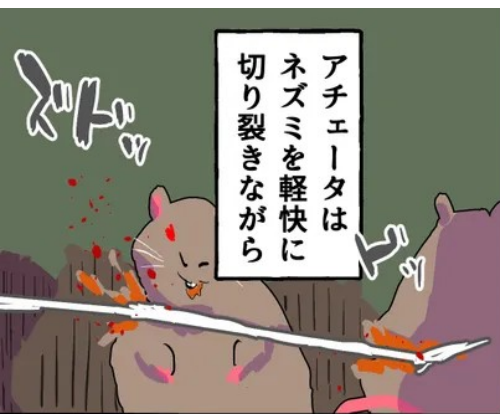
洪水

そこは巨大な  
魔物の巣窟と  
なっていた

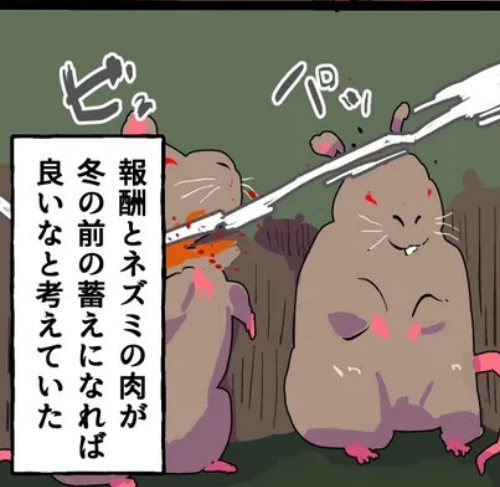
原因は魔力の  
奔流による  
魔物の活性化

でか…  
人と同じ  
くらいあるぞ…

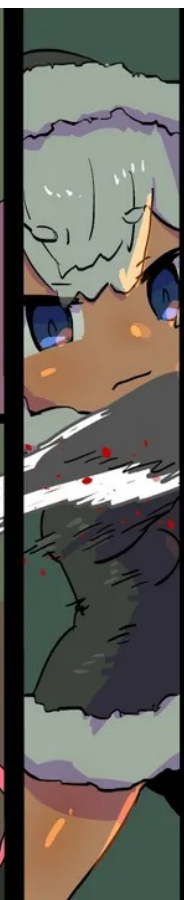




アチエータは  
ネズミを軽快に  
切り裂きながら



報酬とネズミの肉が  
冬の前の蓄えになれば  
良いなと考えていた



『巨大ネズミ討伐依頼』

そのうちのひとつを  
引き受ける事にした

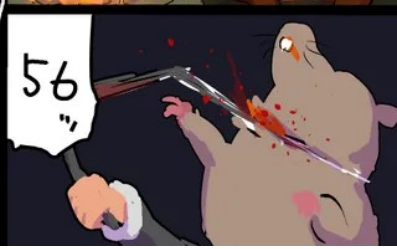


このままだと都市にまで  
下水の魔物があがってきて



アチエータは  
文字が若干読めるのと  
下水の構造に詳しいので

危険だということ  
討伐依頼が掲示板に  
いくつかでていた



倒して食べて  
100匹のネズミが  
アチエータの胃に  
入った事となる

いつもより多いし  
なんだか雰囲気  
違う気がする...

異常成長した  
巨大ネズミの肉を  
短期間で大量に  
食べたことにより  
体内に魔力が圧縮蓄積  
高濃度の魔力は  
誰にも予想できない  
影響をおよぼす...

…?  
なにか  
あたまに  
のってる?

あぎっ  
いだあつ  
いだッ!!

あ、え?  
なんヂユこれ…  
ゆびがあ!!ああつ

おなかが  
ふくらんでっ  
くるしいっ  
からだのなかが  
あぢゆいっ!!

ひぎゃああつ!!  
ほねがあ!  
まがるううっ!!

すさまじい  
勢いで  
体は輪郭を  
変えてゆく…

衣服は  
体毛になり  
骨が曲がる

アチエータの体  
におぞましい  
呪いが象かたどられた

死んでいった  
ネズミたちの  
怨念を触媒に  
アチエータに  
蓄積された魔力が  
強く反応する





あああッ!  
オレ... オレ...  
なんで **ネズミ** に  
なっちゃってるんだあ?!

前歯のビでえ  
とまってエエツツ  
いひいイ いだいい!!

またが... なんかつ  
ムズムズするっ  
ほきっ!! いき♡!!

し 尻尾まで...  
もうとまって  
くれよお...

ぐ...っ  
ふっ  
うっ♡





おひっ おふっ  
ほお〜♡

すごっ すごい...  
あたまが...  
まっしろ... ふっ♡

そうだ...  
あれが...

ゆ、指が長すぎて  
つかみにくい...  
カヤ

ピクピクう  
ゆれて... もっ  
もういっかい...♡♡

ここんどは  
おふっ なにかで♡  
固い何かで♡ ほひっ...

おふっ♡

んんん

興奮状態の  
アチエータは  
異常な状況にも  
関わらず  
時間を忘れて  
ひたすら  
手斧の柄で鈴口を  
刺激し続けてしまう

すっかり  
手斧に体温が移って  
暖かくなったころ  
アチエータは  
生唾を飲み込むと...

さらなる  
刺激をもとめて  
あろうことか  
愛用の手斧の  
柄を尿道に  
挿入しはじめた……

お、  
おなかがいやまで  
うてが……♡

へこみ、手垢、  
錆び、返り血  
さまざま凹凸が  
出来立て敏感チンポの  
入り口付近粘膜を  
ゴリゴリと刺激した

はっ

はっ

んっ



根元まで  
突っ込んだ柄が  
いいところに  
あたるたび意識が  
飛びかけるアチエータ



おひっ♡  
お尻の穴に…  
ちからいれると…

筋肉を少し  
動かすだけで  
中であたる場所が  
かわるようで

んぎっ♡  
きもちがああっはあ  
んいっ…♡ おぎっ♡

強弱の違う  
刺激に  
不規則な  
吐息を漏らす



尿道内から  
前立腺を  
刺激して  
いるうちに

だんだんと  
快楽の波が  
引かなくなり…

アチエータは  
小刻みに震えながら  
尿道絶頂し続けた…

長時間絶頂を  
終えて全身が  
疲労でバキバキに  
なりながら

ようやく  
正気を取り戻した  
アチエータ



くそっ  
なんだか  
オレおかしくなって  
しまっていたぞ……

この姿  
これじゃまるで  
ネズミだ……ッ  
しかもこれ  
オスの……

いったん地上にでて  
治療を……  
いてっ  
からだ  
が  
あちこち痛っ

つかれた……  
あした動こう

次の日  
地上に出るまでの  
みちのりで



あ 良い匂い...  
どこかきする...

メスネズミを  
見つけると  
足を止めて  
見入ってしまう

目がくりんとしてて  
なな...  
毛並みもツヤツヤ♡

息が荒くなり  
チンポが  
ビキビキと  
怒張していく

うう ムチムチの  
良いケツしてんな...  
え あ あ...  
なにかんがえてるんだ?  
あれはネズミだぞ!!

すっぴえかわら  
前歯...  
モチャッ



あーあーかまこてんぽぽぽぽぽ  
♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

そんな経験は  
無いはずなのに  
オスネズミの本能で  
体が動いてしまっている……

しっかりと  
相手を  
ホールドして……



後ろから  
メスに  
襲い掛かる  
アチエータ

腰を高速で  
カクカクと  
前後に振った



息をあらくし  
チンポの先端を  
穴にあてがうと

よだれ  
涎を垂らし  
ながら  
浅ましく鳴く

変化した体に  
かんがえが  
引っ張られて  
理性の完全蒸発と  
知能低下

頭の中は  
チンポから伝わる  
メスネズミの  
膣の熱さと  
射精の快感で  
いっぱいだった

アチエータの  
精神構造が  
オスネズミに  
かわりつつある





う  
う  
うごかない…  
しんじやった…?!

あっ♡  
またムラムラして  
きた… うひっ



…



メスネズミが  
動かなくなる

キンタマの中にあつた  
精液を出し切ったのか  
多少冷静になるアチエータ

激しい  
ピストンに  
耐えられず  
膣が裂傷

熱々の精液で  
いろいろ  
彩られた死骸



つ  
つぎのメス……  
メスウ!

なかにだす!  
マンコおろ!  
ううぐつ

メスネズミが  
息絶えたあとも  
アチエータは  
獣欲に身を任せ  
死骸を  
なぶり続けた……

冷たく固くなった  
ただの死骸から  
興味を失うアチエータ



どこ……  
どこだあ!

次の獲物を  
探す……

メスネズミを  
みつけ次第  
犯していく

こ、こんな  
じぶんのかいらくの  
ためだけに

ころすなんて…  
なんて… なんて…  
おほひっ♡

きもちよすぎい♡  
しゃせいさいこお♡  
なかだしするぢゅう♡

あ、あ、あ…  
みみんな  
オレが…

周囲に  
メスネズミの  
気配がなくなり  
凄惨な光景をみて  
正気にもどるが…

姿だけでは  
なく精神も  
変態オスネズミに  
変化して  
しまった…



射精するたび  
チンポが巨大に成長し  
挿入が難しいサイズに

チンポがああああ!!  
うずくつああああ!!

メスっ  
メスどこだあ!

射精っ  
しゃせいっ  
なかだし!



巨大なチンポが  
おもし  
重石になって

すばやく  
うごけないから  
その場で  
つばを飛ばし  
怒鳴るだけの  
アチエータ

なんだ オスカ  
なに見てんだよおっ!  
ころすぢゆうっ!!



いつのまにか  
1匹のオスネズミが  
アチエータの  
近くにきていた

オスネズミチンポを  
たやすく受け入れる

かおほっ? A  
んぢぢぢ?

ヤメロちゅっ  
さわんなあ!!

巨大な肉筒  
となった  
アチエータの  
チンポ

おい  
きいてんの...

尿道に挿入

オスネズミは  
自身の細長い  
チンポを  
アチエータの  
極太チンポに  
あてがうと...





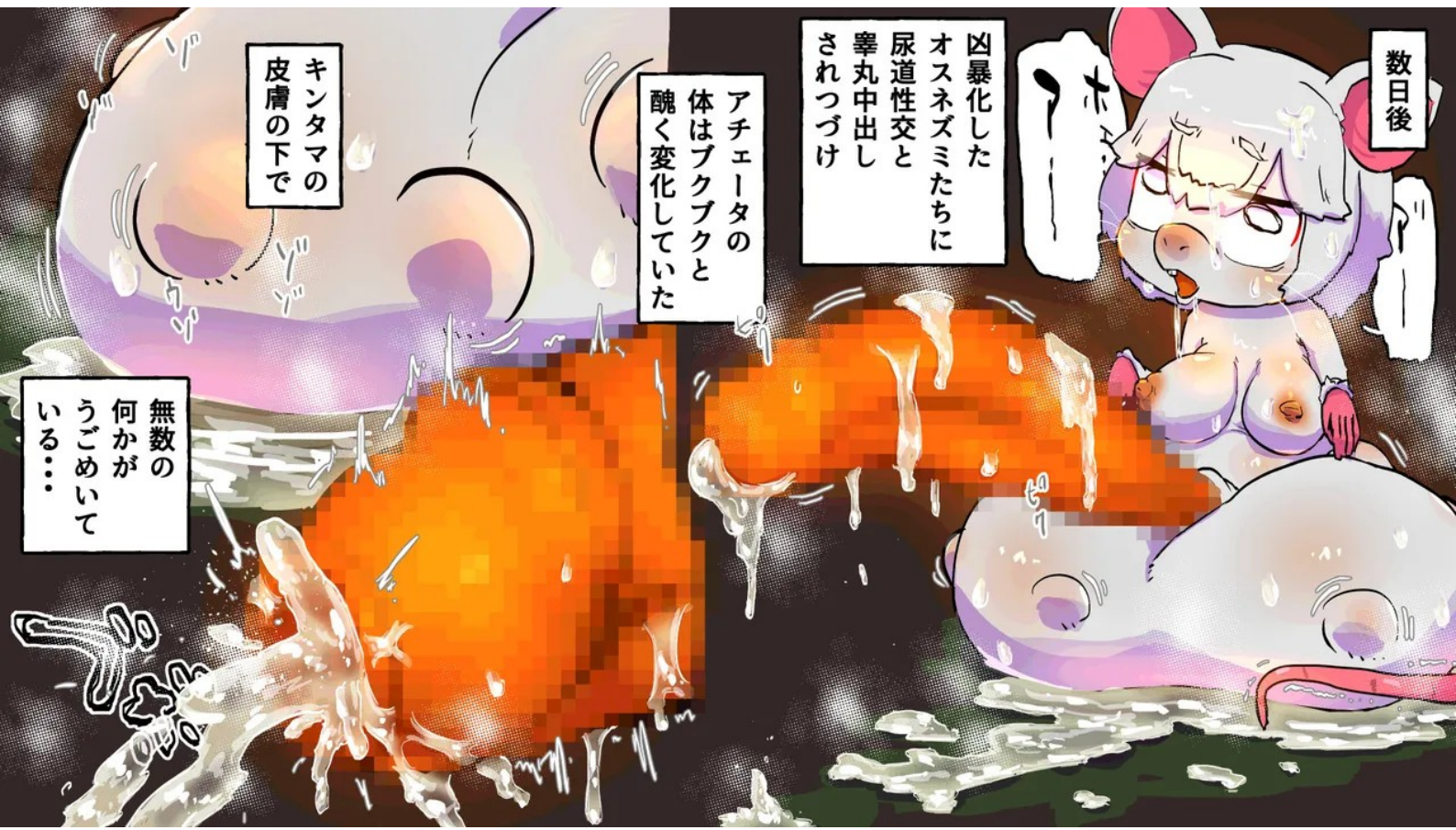
数日後

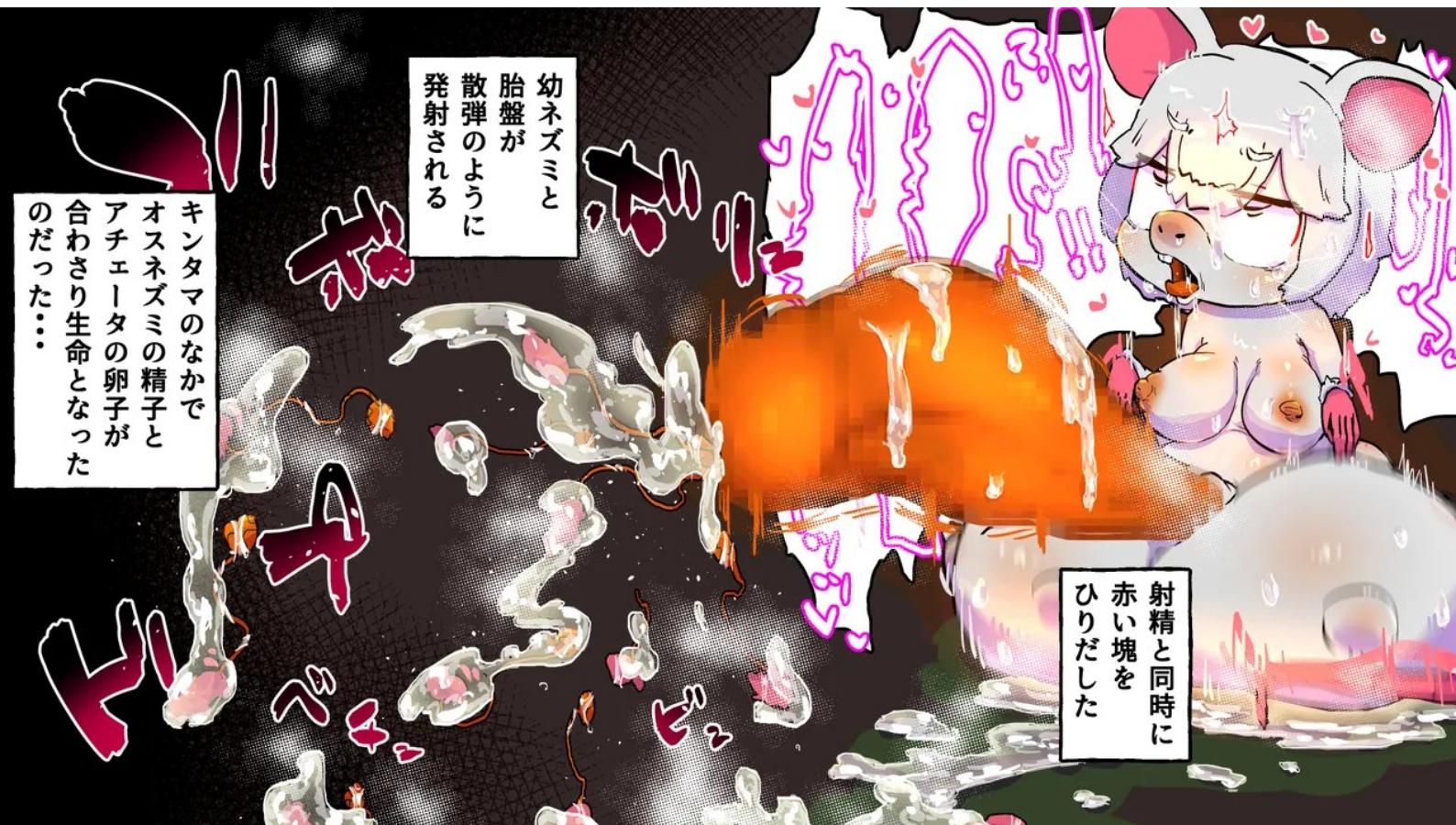
凶暴化した  
オスネズミたちに  
尿道性交と  
辜丸中出し  
されつづけ

アチエータの  
体はブクブクと  
醜く変化していた

キンタマの  
皮膚の下で

無数の  
何か  
うごめいて  
いる……





幼ネズミと  
胎盤が  
散弾のように  
発射される

キンタマのなかで  
オスネズミの精子と  
アチエータの卵子が  
合わさり生命となった  
のだった...

射精と同時に  
赤い塊を  
ひりだした



あかちゃん?  
オレが?  
うんだ...??

あ、あ、あああ  
ちがうっ  
オレ んぎい  
に んげんっ  
に んげんぢゅっ  
ぢゅう!

いつのまにか  
あつまっていた  
オスネズミたちが

幼ネズミについた  
へその緒と胎盤を  
イソイソと  
食べとっている

あぢゅう♡  
ぎい! ぎい!  
ちゅちゅっ♡  
(にんげん ちゅっ  
にん... げ...)

たまった精液を  
放出することで  
一時的に人間性が  
戻ってきた  
アチエータだったが…

再度キンタマが  
精液を作り始めると  
どんどんと精神が  
ネズミのものに  
塗り換わっていき

しだいに人の言葉が  
思いつけなくなっていく…

下水中の  
オスネズミと  
交尾を繰り返す

水路を  
ふさぎかけるほど  
膨らんだ  
アチエータの体…

自重により  
その場から  
一步も動けない

たびかさなる  
出産と射精で  
完全に  
色情狂と  
なっていた…



ちかくに  
落ちてるものを  
子ネズミに  
口まで運ばせて  
咀嚼する

それは先ほど  
自分がひり出した  
糞だったが

とにかく  
腹が減っていたので  
何も考えず飲み込む  
アチエータ

ツ……♡

ジュン

ちゅっ  
ちゅっ  
あちゅ






盛大に胃の中の  
糞をぶちまける  
同時にケツからも  
糞が吹き出た

巨大な胸を  
揺らし母乳を噴射  
射精と同時に  
幼ネズミを出産  
今の  
アチエータには  
あらゆる排泄が  
快楽に感じれる

こんな状況でも  
脳を焼くような  
幸せに  
包まれていた…

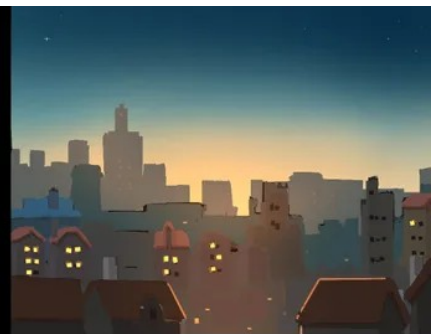




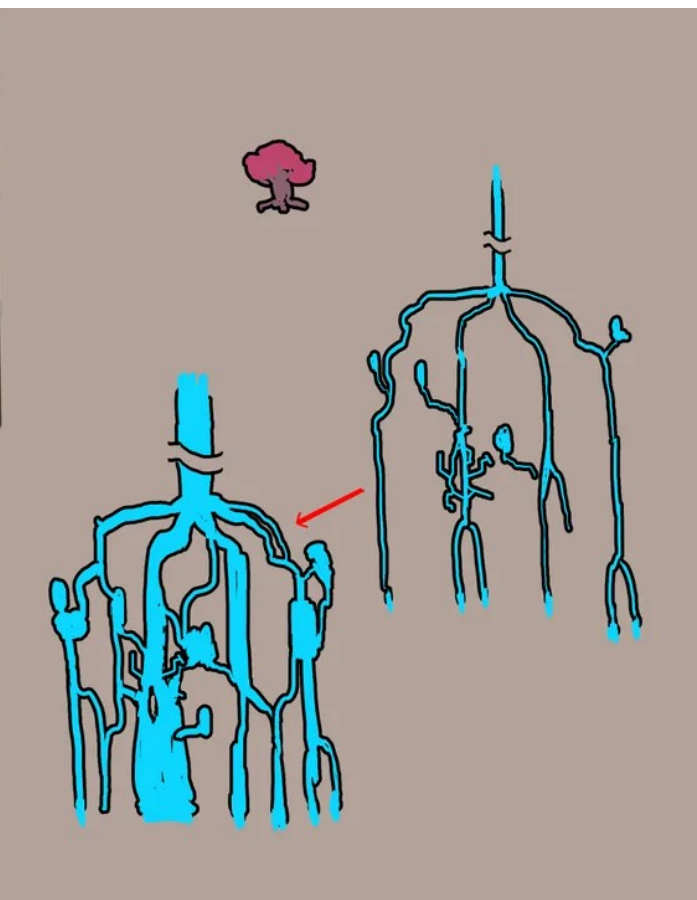
アチエータは  
暗い汚い下水の中で  
生き物の糞や  
ゴミを食べて  
糞尿を漏らしながら  
墳乳と射精をくりかえし  
汚物のような  
人生をおくった…

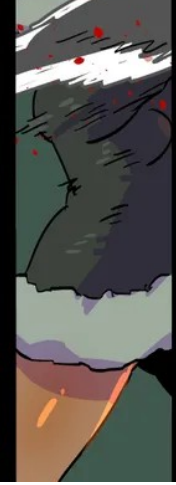
おわり

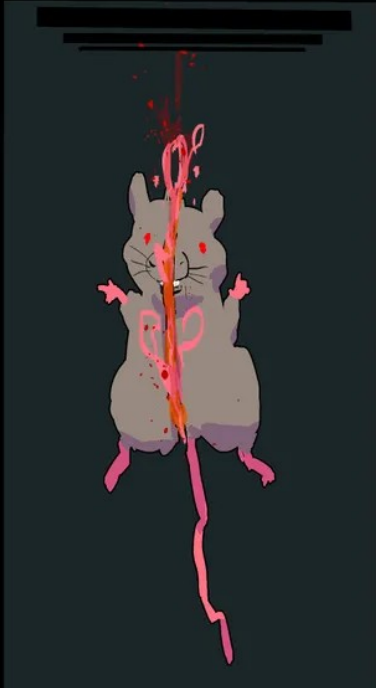
























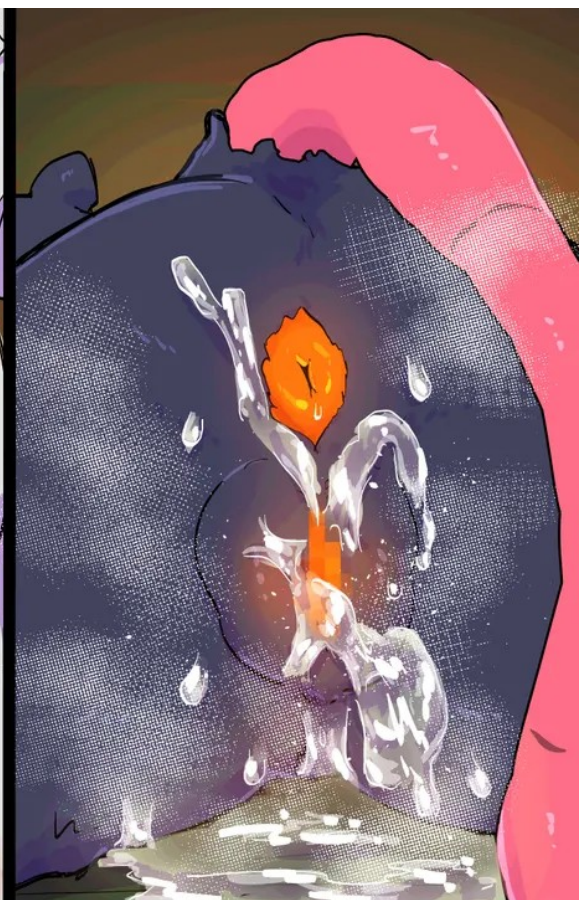
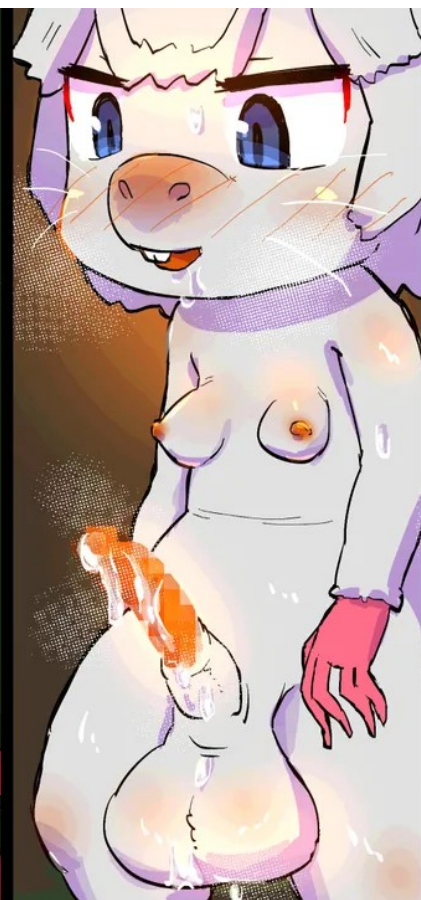












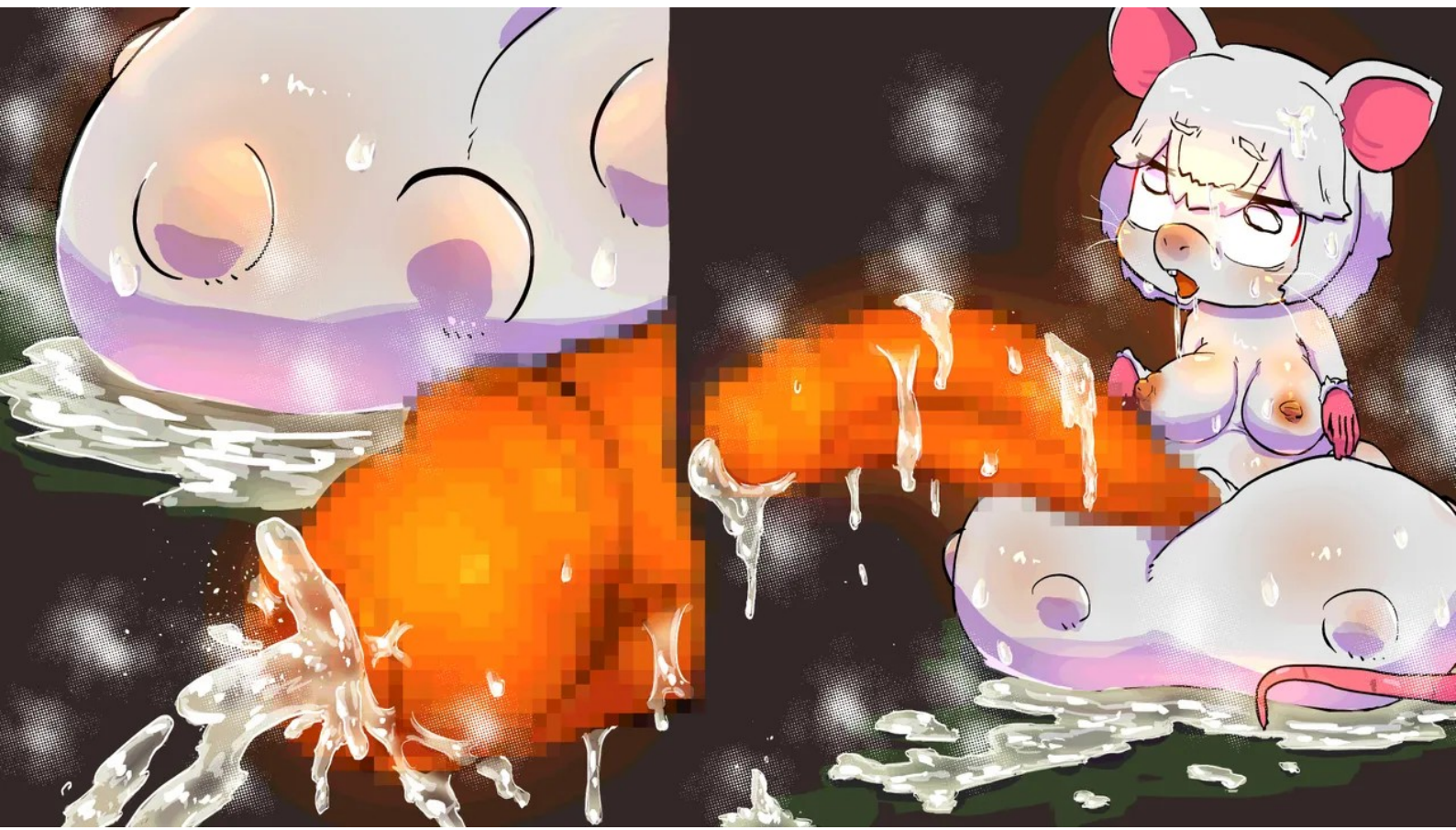


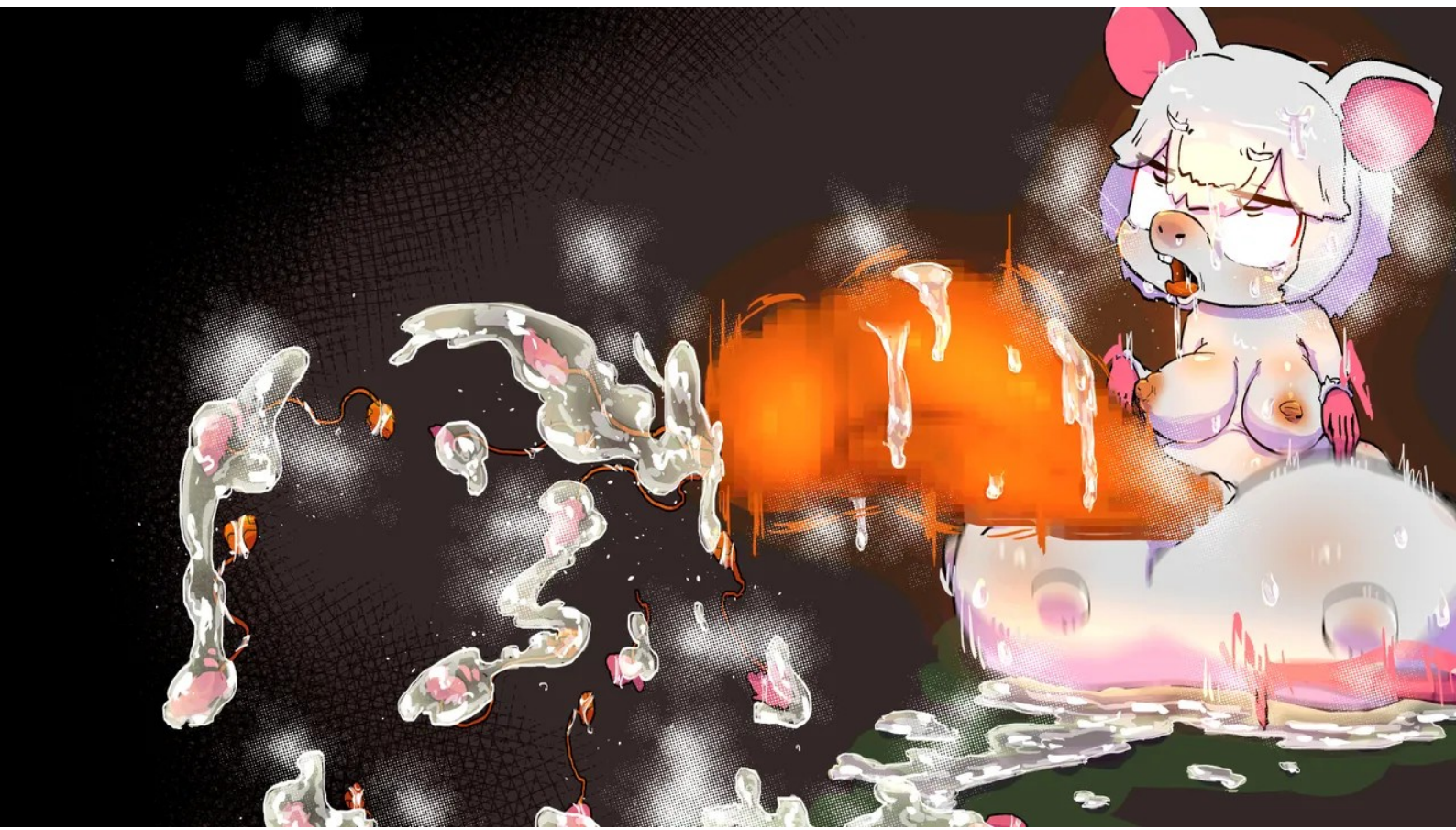
















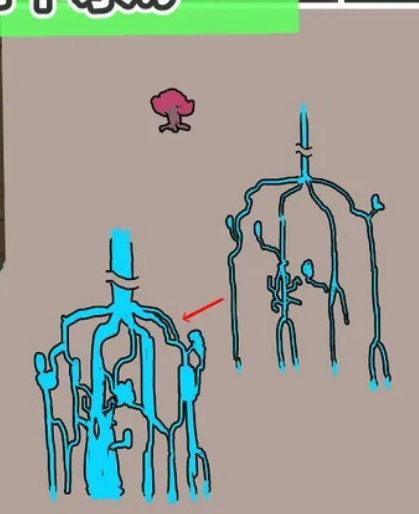
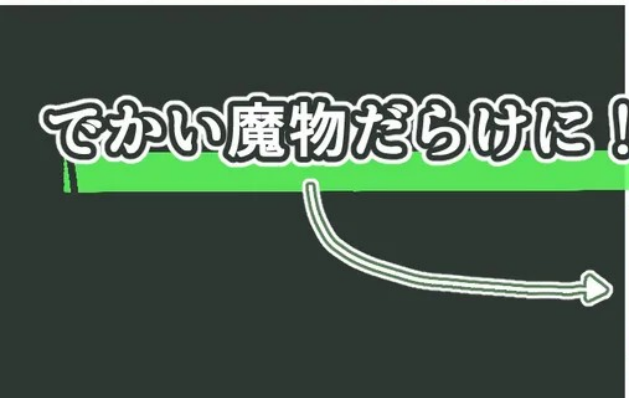
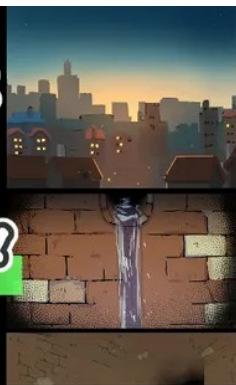






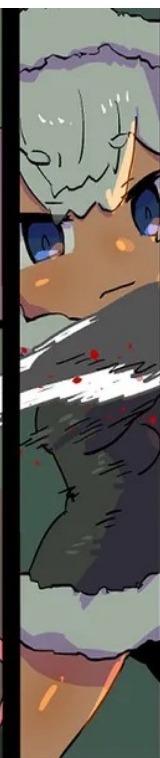








駆除にはげむ  
アチュータ!



いつもとは  
少し雰囲気  
違うみたい…?

その変化は体に  
あらわれた…



グニュグニュと  
形を変えていく  
自分の体...

チンポとキンタマが  
つくられて...



脳を焼くオスの快樂♡



快樂のためなら  
自分の武器も...♡

崩壊していく  
アチュータの精神♪

人間をやめて... ♡ ♡ ♡  
これからはオスネズミとして  
交尾しまくって暮らす...? ♡



**変わり果てた心と体で  
彼女は**

**何を思うのか…**

基本5p 幕間1p 本編(幕間含め)32p